府中市立府中第三中学校 学校だより 《第5号》

令和7年10月1日

校 長 稲葉 高広

〒183-0027 府中市本町4-16

 \bullet 0 4 2 - 3 6 1 - 9 3 0 3



ホームページ http://www.fuchu03c.fuchu-tokyo.ed.jp/

行事の取組で磨かれる『心』

副校長 落合 宏治

朝晩が涼しくなり、ようやく秋っぽくなってきました。10/1(水)の臨時全校朝礼で新しい校長先生をお迎えして、新たな気持ちで10月がスタートしました。2学期には、3年生の京都・奈良修学旅行、合唱コンクール・2年生の職場体験、1年生の横浜校外学習と、様々な行事の取組があります。

生徒たちには、9/22(月)の全校朝礼で「なぜ学校行事があるのか」「そこで何を一番獲得してほしいか」を話しました。どの行事でも共通する「行事の取組で磨いてほしい心」とは…。

行事の取組では、生徒の中に様々な役割(仕事)が設けられます。実行委員、パートリーダー、 室長、班長など表舞台で仲間を統率して目的に向かって導く役割もあれば、しおりや楽譜の表紙絵 担当のように陰ながら支える仕事もあります。社会に出てからも、企業や地域等のあちらこちらで 同じ仕組みが見られます。それぞれの立場で目的に向かって取り組み、役割を果たす。その中で、 大人たちが暗黙のルールのように最も大切にしている「心」とはなんでしょうか。

それは、自分以外の人の立場をおもんばかって(「 慮 る」= 相手の事情や周囲の状況について十分に 思いを巡らせ、その人の気持ちを想像して気遣うこと)自分にできることを懸命に取り組む「心」。

つまり、「相手のことを想像する心」。想像できたら「自分に何ができるかを考える心」。

この営みによって、温かい世の中が保たれているところに「日本人の誇り」がある気がします。

一方で、自分のことばかり考えて、主張したり、我儘な言動をする人がいると成り立たない世界でもあります。みんなが暮らしやすい社会をつくるためにどんな大人になるべきか。行事の取組を通じて、理想の大人像の基本を学んでいるのかもしれません。

だからこそ、それを学び、体験的に獲得する行事の取組は、尊いものだと考えています。 合唱コンクールで素晴らしい合唱が聴けるのを心から楽しみにしています。

~ 新校長あいさつ 稲葉 高広 ~

このたび、府中第三中学校長の大任を拝命いたしました、稲葉 高広 でございます。 歴史と伝統ある本校に着任できますことを、大変光栄に存じております。

本校は、保護者の皆様、地域の皆様、さらに同窓の皆様に支えられながら、生徒一人一人が 健やかに成長できる場として歩んでまいりました。

私はその思いを大切にし、自主性と創造性、忍耐強く挑戦し続ける生徒を育成し、「明日の 登校を楽しみにできる学校」をめざしてまいります。

生徒のよさに「気づき」、保護者、地域・同窓の皆様と「つながり」、府中第三中学校の 人財を結集して生徒の力を「高める」ために、全教職員とともに全力で努めてまいります。

保護者、地域・同窓の皆様におかれましては、引き続き本校教育へのご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

私の「心に張ったあの一言」

「 なりうる最高の自分になろう 」

道徳の窓 NO.80

中村 祐太 教 諭

皆さんは自身にとって困難なことや難しいと思える問題に直面したとき、どんな気持ちになりますか。 私は心配性なこともあり、自分の能力を含めて様々なことが気になってしまい、たまらなく不安になって しまいます。今年3月頃、三中に来る前もそうでした。前任校の校長先生などから、「府中三中はよい 学校だよ。」とは聞いていたのですが、新しい学校どころか府中市は自分にとって馴染みの薄い地域。 おまけに初めての異動ということもあり、「新しい学校に馴染んでやっていけるだろうか。」「生徒の 様子はどうだろう。受け入れてもらえるだろうか。」と悩みが尽きませんでした。そんなとき、一緒の 学年で4年間働き、お世話になった大先輩の先生にこう言われました。

「なりたい自分を目指すんじゃなくて、その時々で自分が最大限できる努力をする。そして、なりうる 最高の自分を目指す。それでいいんじゃないかな。」

その言葉を聞いたとき、まさに目から鱗でした。周りの人から学びを得ながらも比較はせず、自分に できる努力をして、成長し続けていく。それまで難しく考えていたのが可笑しく思えるほどでした。

今はこの言葉を胸に、三中の教員の一人として(まだ分からない部分や慣れない部分はありますが!) 頑張ることができています。これからも難しいと思えることにぶつかると思いますが、自分ができる 最大限の努力をして、乗り越えていこうと思います。

ちなみにこの言葉は、ジョン・ウッデンさんというアメリカの大学でバスケのコーチとして有名 だった方の言葉だそうです。他にも素敵な考えを発信されていたので、ぜひ調べてみてください。

三中生の活躍

(敬称略)



「第66回府中市民スポーツ大会秋季大会」水泳競技 中学クラス 男子 50m自由形

> 「第2位」 2年 梶谷 篤玖 31 秒 14

男子テニス部

「第66回府中市民スポーツ大会秋季大会」庭球競技 少年の部 中学生男子シングルス

> 「優勝」 3年 鳥居 怜央

中学生男子ダブルス

「優勝」 3年 井島 大河 / 3年 小池 祐太 「第三位」 2年 佐藤 久卯 / 2年 大岩 怜雅



10月6日 中秋の名月

南町小学校防災訓練に三中生がボランティアとして参加し活躍しました!

3年A組 池田 始文 小玉 陽人 齋藤 蒼太 島泰雅

3年E組 中島 知優

